



一般社団法人
兵庫県 社会福祉士会

Hyogo Association of Certified Social Workers

発行日：2015年11月13日

編集：兵庫県社会福祉士会 広報委員会



兵庫県社会福祉士会 委員会インタビュー Vol.4	2
社会福祉士インタビュー Vol.4	3

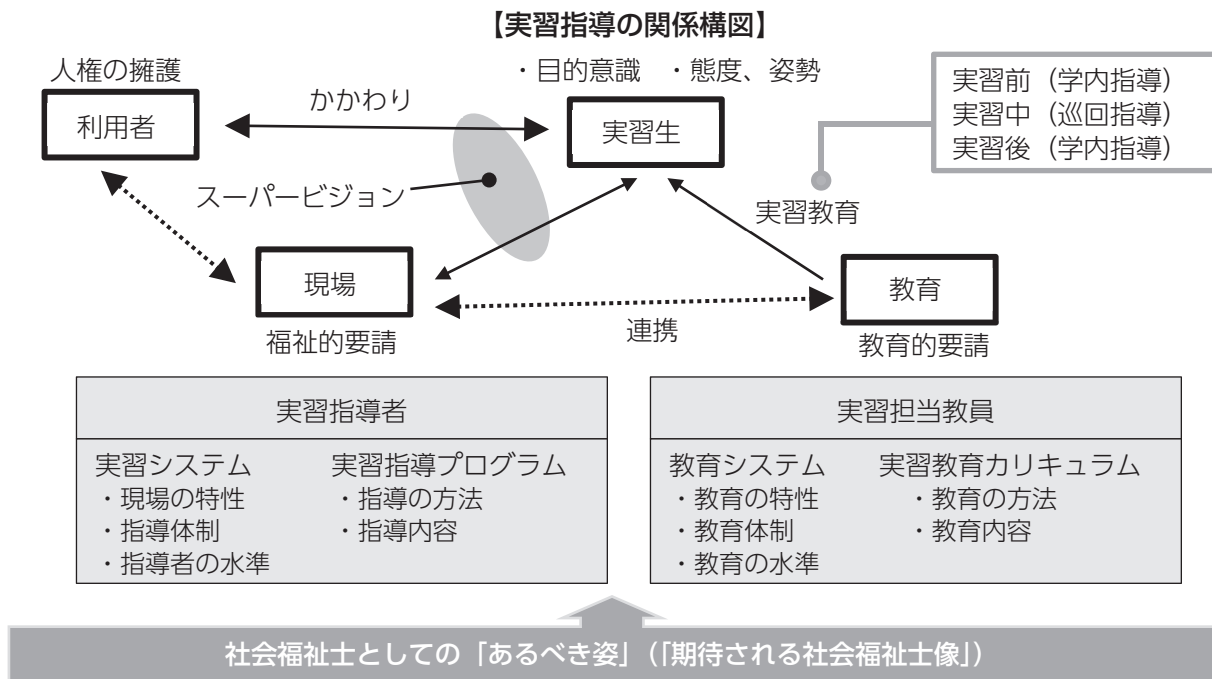
兵庫県社会福祉士会 2015年度 主な行事報告	
ソーシャルワーカーデー 2015 in ひょうご	4
平成27年度社会福祉士国家試験 合格祝賀会	5
社会福祉士とは	6
社会福祉士会の会員になろう	7

実習教育支援委員会インタビュー

○「社会福祉士」の資格を習得するには…

社会福祉士の受験資格を取得するためには、社会福祉相談援助実習が必須科目です。社会福祉相談援助実習は、「24日間以上でなおかつ、180時間以上の実習」が要件です。現場体験を通して社会福祉専門職(社会福祉士)として仕事をするうえで必要な専門援助技術および関連知識の理解を深め、それを実際に活用し、支援を必要とする高齢者や障がい者等への「相談援助業務」に必要となる資質・能力・技術を修得することが実習の目的です。

○実習教育支援委員会の役割



出典：社会福祉士実習指導者テキスト(中央法規)



実習教育支援委員会では、**実習指導者**や**学生**への**支援**、**養成校**との**連携**を行うために活動を行っています。

実習指導者への支援

社会福祉士実習指導者講習会を開催しています。また、実習の受け入れにあたりプログラムづくりに関するフォローアップ研修会も開催しています。さらに実習指導者フォローアップ研修を開催し、実習受け入れ時の悩みや疑問の共有やスーパービジョンも行っています。

学生への支援

社会福祉士の現場経験のない学生は、実習のイメージがわかず緊張している場合があります。そのため、委員が大学に出向き、実際の社会福祉士像を伝える学生交流会を実施しています。また、実習を終えた学生に対してもフォローアップも行っています。今年度から、卒業論文のインタビュー協力も行っています。

養成校との連携

昨年度は、社会福祉士養成校近畿ブロックのフォーラムに協力し、実習指導者の要望を養成校に伝えました。

社会福祉士インタビュー Vol.4

社会福祉士会における実習教育支援委員会の役割



実習教育支援委員会
委員長
乾 なち子

○ 委員会活動のきっかけは過去の实習指導の反省から…

以前、地域包括支援センターで働いていた時に、実習指導をしていたことがあります。その時は、今のカリキュラムのように「相談援助技術」を習得するような実習指導はしていませんでした。次世代の社会福祉士に少しでも良い内容になればと思い実習教育支援委員会に入りました。

○ 今後の方向性について

実習を受けるかどうかを1年生の時点で決めないといけない養成校も中にはあります。そのため、養成校のカリキュラムにあわせた出前講師をより多く実施したいと考えています。社会福祉士の業務内容、やりがいを伝えることで、学生が社会福祉士の魅力を知ってもらえたらと考えています。

◀ 委員会のメンバーに聞きました！ ▶

Q1 実習教育支援委員会に入ったきっかけは？

A1 学生へ効果的な実習指導を行うためのスキルアップのために委員会に入りました。

A2 私が福祉の仕事を目指したのは、実習で社会福祉士の先輩にお世話になったことがきっかけです。こども家庭センターでの実習で、市民、教育、司法の垣根を超えて生活課題のある子どもを支える仕事であることを実感し、福祉の仕事に魅力を感じました。その貴重な実習経験を継承して行きたいと思い、委員会に入り、活動に取り組んでいます。

Q2 委員会活動のやりがい、良いところは？

実習指導者フォーラムの講義等に参加しスキルアップできます。

A1 勉強できることや、同じ委員会のメンバーと実習についての意見交換をすることができるのが良いところです。

A2 最近の学生の傾向、養成校の先生方が求めている実習について話を聞けるのが良いです。

A3 他の領域で仕事に取り組んでいる実習指導者や大学の教員の方と交流することでネットワークが広がりました！

Q3 実習を受け入れるメリットについて聞かせて下さい。

A1 実習を通して多職種、外部の声を聞くことにもつながります。社会福祉士を目指す実習生との交流により自身の実践の振り返りができます。学生から受けた質問に答えることで実践を言語化し、何度も自分の実践の原点に戻ることができます。

A2 実習指導者として学生にかかわっていますが、実習を受け入れることによって他の職員も学生に刺激を受け利用者の事を再アセスメントし、もっと関わろうとする姿勢が出てきました。実習を受け入れた事で他の職員の勉強にもつながったと思います。

兵庫県社会福祉士会 2015年度 主な行事報告

ソーシャルワーカーデー2015 in ひょうご

今年も7月20日の海の日に、元町商店街、神戸市立神戸まちづくり会館にて、「ソーシャルワーカーデー2015 in ひょうご」を開催いたしました。

ソーシャルワークに関する啓発イベントを行うとともに、関係する各団体・機関の一層の連携強化を図り、それぞれの活動を相互に支援することを目指し、今回はじめて、兵庫県介護福祉士会、兵庫県精神保健福祉士協会、兵庫県介護支援専門員協会、兵庫県医療ソーシャルワーカー協会の関係5団体の協働によるイベントとして企画しました。

3000人を超える県民の方々にPRチラシやうちわを配布するとともに、共催各団体によるパネル展示や「知って得する市民講座」、13件の相談があった「福祉なんでも相談」、認知症・統合失調症の疑似体験や各団体活動紹介などの「福祉体験コーナー」、児童合唱・音楽療法、笑福亭鶴笑さんのパペット落語、など盛りだくさんの内容でした。大勢の道行く方々に立ち寄っていただき、ソーシャルワーカーの存在を一般市民の方々に知っていただく、いい機会になったと思います。ご参加・ご協力いただいたみなさんに、心からお礼申し上げます。



プラスポルテニーヨによるオープニングセレモニー



まちづくり会館

各イベントの内容と感想（一部抜粋）

【知って得する市民講座】

10：35～12：50

①成年後見制度について

伊藤彰さん（兵庫県社会福祉士会理事）

②介護保険法の改正点、ケアマネジャーの役割

垣内達也さん（兵庫県介護支援専門員協会会長）

③治療と生活を支える医療機関のいろいろ

水溜丹都子さん（兵庫県医療ソーシャルワーカー協会会長）

④こころのストレスチェック

北岡祐子さん（兵庫県精神保健福祉士協会理事）

1講座約30分という短い時間ではあったものの、各団体の専門性を活かしたわかりやすい講座でした。



福祉なんでも相談



知って得する市民講座
「成年後見制度について」

【パペット落語】

13：40～14：50

演目「笑って繋がろう地域社会」 笑福亭鶴笑さん



鶴笑さんの話に開始早々、会場は笑いに包まれました。落語の他にも「南京玉すだれ」や「切り絵」も披露してくれ、その完成度から会場内から拍手がわきおこりました。古典落語の「時そば」にパペットを組み合わせたパペット落語は子どもにもわかりやすく大人気でした。高座の上でダイナミックに演じる姿に、絶えず笑いが続いていました。

【児童合唱】

13：10～13：30

神戸室内アンサンブル少年少女合唱団のみなさんに歌っていただきました。最年少は4歳の女の子。一生懸命歌っている姿は、微笑ましく優しい気持ちになれそうでした。「エーデルワイス」「ビリーブ」「花は咲く」の3曲を歌ってくれました。

兵庫県音楽療法士会のみなさんによる音楽療法のデモンストレーション。「海の日」にちなんだ歌がたくさん紹介され、美しい音色に参加者のみなさんも穏やかな表情をされていました。元気いっぱい体も動かしノリノリな時間を過ごすことができました。



「かもめん」と
「あかはねちゃん」



37人参加の打ち上げ



音楽療法

平成27年度社会福祉士国家試験合格祝賀会

兵庫県社会福祉士会では、国家試験対策委員会が主催する「国家試験受験対策講座」を受講し社会福祉士国家試験に合格された方をご招待し「合格祝賀会」を開催しています。

今年度は、平成27年4月29日（祝）ANAクラウンプラザ神戸36階レストランにて、国家試験合格者14名と兵庫県社会福祉士会会長・副会長を交え、国家試験対策委員会のメンバーとなごやかな雰囲気で開催されました。

参加者は先輩社会福祉士と国家試験受験の苦労を話したり、これから社会福祉としてどんな仕事をしていきたいか等の話をし、「社会福祉士会に入会します！」と笑顔で帰って行きました。

参加者の声

* 国家試験の感想

- ・試験が近くなったら毎日試験に遅刻する夢をみました
- ・何をしても合格しない気がしました
- ・前の日はほとんど眠れませんでした・・・

* 国家試験受験対策講座の感想等

- ・仕事をしながら受験勉強をするのは、思っていたよりモチベーションが続かない状態だった。受験対策講座を受講し、同じような立場の方に出会い、受験勉強を共にする仲間ができて、最後までモチベーションを保てた。
- ・1日目に、自分の「できてなさ」にショックを受けた。そこで、勉強時間を作る地道な努力をしようと思った
- ・「すっごく良かった」講座で出会った仲間と、合格祝賀会で再会しようと約束し、本日再会できた。講座で出会った仲間がいたから頑張れた。
- ・講座の後も講師がわからないところをメールで教えてくれた。クリスマスには模擬問題のプレゼントを送ってくれて嬉しかった。
- ・講座価格はお値段以上でした。全科目講義があり心強かった。



兵庫県社会福祉士会国家試験対策委員会では、受験対策講座受講生の皆様が効率よく勉強し合格までの日々をサポートすると共に、国家試験に合格し社会福祉士として地域で活躍できるようサポートしていきます。



社会福祉士とは

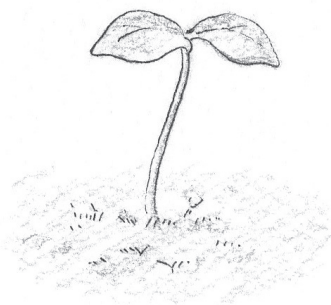
●社会福祉士は、みなさんの生活を、支え、守ることを目指しています。

例えば、病気、障がい、生活資金、悪質な詐欺、子育て、災害…。私たちは生きていく上で様々な困難や危機に出会います。そのような時、みなさんの生活を「ささえる」法律、制度、地域にあるサービス、必要となる情報などの専門的な知識と支援が必要になります。適切な助言をし、生活を「ささえる」チカラになることが、私たち社会福祉士の仕事です。

●社会福祉士は、みなさんの希望を尊重し、家庭環境、生活状況や心身の状態などに配慮しながら、みなさんにとって最も良い方法で支援します。

「社会福祉士とは、社会福祉士の名称を用いて、専門的知識及び技術をもって、身体上若しくは精神上の障害があること又は環境上の理由により日常生活を営むのに支障がある者の福祉に関する相談に応じ、助言、指導、福祉サービスを提供する者又は医師その他の保健医療サービスを提供する者その他の関係者との連絡及び調整その他の援助を行うことを業とする者」

「社会福祉士及び介護福祉士法」第二条(定義)より

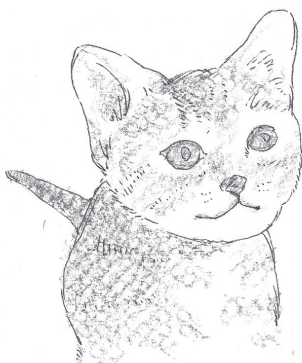


学校

スクールソーシャルワーカーとして、教育機関に所属し、学校、家庭、地域のネットワークを通して子どもたちの支援を行っています。

独立型社会福祉士事務所

まちかどのソーシャルワーカーとして事務所を開設し、県民、事業所等からの相談に対応しています。



成年後見人として

高齢の方や障害のある方の成年後見人として、財産管理や福祉サービスの利用の支援をしています。



社会福祉士は ご存知

実はみなさんのす
私たちは福祉の相談や

社会福祉士会の会員になろう！

社会福祉士の資格取得は専門職としてのスタートラインです。資格取得後も自己研鑽をつむことが重要です。

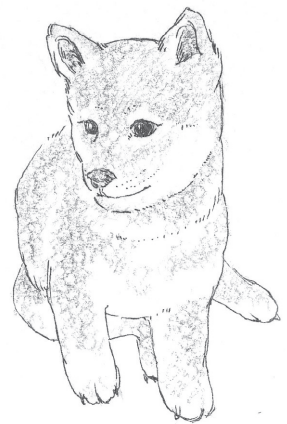
社会福祉士会では、研究誌『社会福祉士』への投稿や、研修会・大会等への参加など、スキルアップの機会が豊富に得られます。

また、日本社会福祉士会ニュースや兵庫県社会福祉士会機関誌などを通じて、福祉分野の様々な情報や、各地で活躍する社会福祉士の実践を知ることができます。

一人一人の力は小さくても集まれば大きな力になります。会員それぞれの抱える多様な問題に対して、会全体で取り組むことで新しい福祉の在り方を見出すことができます。みなさんも会の活動を通して、多岐にわたる分野で活躍している“社会福祉士”のネットワークに参加してください。

医療機関

医療機関で治療を受ける際、医療保険や医療費の説明をしたり、不安を受け止めるお手伝いをしています。



福祉施設等

子どもたち、障がいのある方、高齢者の方等が生活している福祉施設での生活支援や、施設から出て地域で生活するための支援をしています。

地域包括支援センター

介護で困ったことがあれば、総合的な相談を受けたり、介護保険の手続きのお手伝いをします。

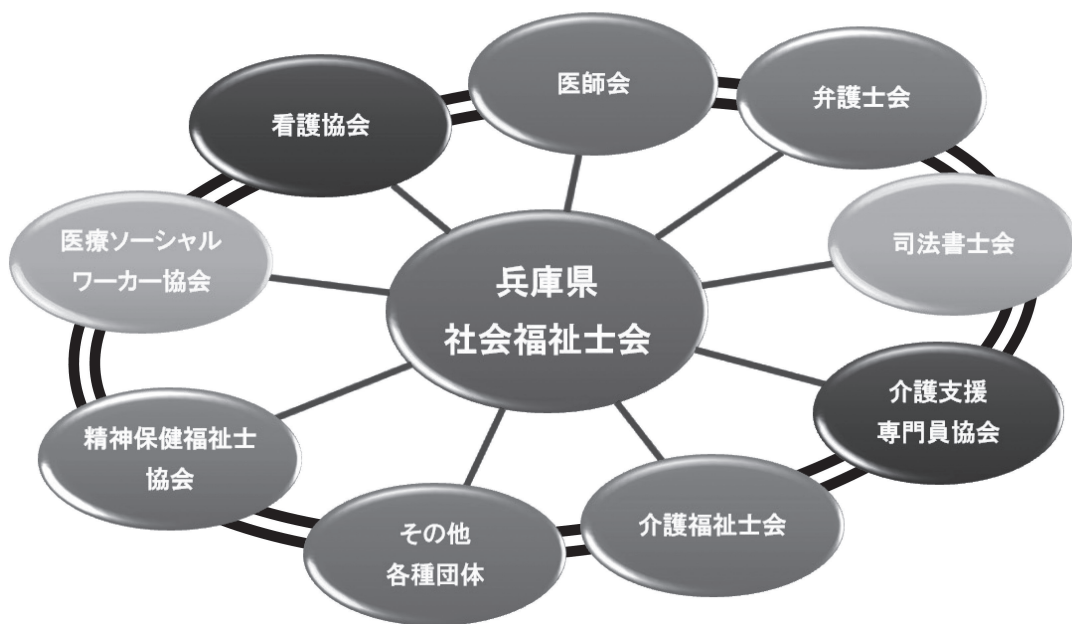
市町や社会福祉協議会の福祉相談窓口

市町や社会福祉協議会の福祉相談窓口にて、お話をしっかり聞いて最も適した福祉サービスを紹介しています。



どこにいるか、 ですか？

ごく身近にいます。
支援の仕事をしています。



■兵庫県社会福祉士会の事業内容■

事業活動

- * 社会福祉に関する情報提供及び相談事業
- * 権利擁護に関する相談事業
- * 成年後見・後見監督に関する事業
- * 社会福祉士等の養成支援に関する事業
- * 地域包括支援センターへの支援に関する事業
- * 社会福祉従業者研修に関する事業
- * 生活困窮者支援に関する事業
- * 高齢者虐待・障害者虐待防止等に関する事業
- * 児童虐待防止・子育て支援等子ども家庭支援に関する事業
- * 福祉サービスの質の向上のための評価に関する事業
- * 社会福祉及び社会福祉士に関する調査研究事業
- * 県・市町村の福祉計画への参画・提言
- * その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

圏域によるブロック活動

- * 神戸ブロック * 阪神ブロック * 東播ブロック
- * 淡路ブロック * 西はりまブロック
- * 但馬ブロック * 丹波ブロック

委員会活動

- * 生涯研修センター
- * 福祉相談センター「ここねっと兵庫」
- * 研修委員会
- * 調査研究委員会
- * 国家試験対策委員会
- * 相談委員会
- * ソーシャルワーク研究委員会
- * 高齢者虐待対応委員会
- * ばあとなあ兵庫
- * 地域包括支援センター支援委員会
- * こども家庭支援委員会
- * 実習教育支援委員会
- * 障がい福祉委員会
- * 更生支援委員会
- * 独立型社会福祉士支援委員会
- * 地域移行支援委員会
- * 生活困窮者支援委員会
- * 広報委員会

■現在の会員数 1,468 名 (2015 年 10 月末現在)

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会

〒651-0062

神戸市中央区坂口通 2-1-1

兵庫県福祉センター 5F

電話：078-265-1330

FAX：078-265-1340

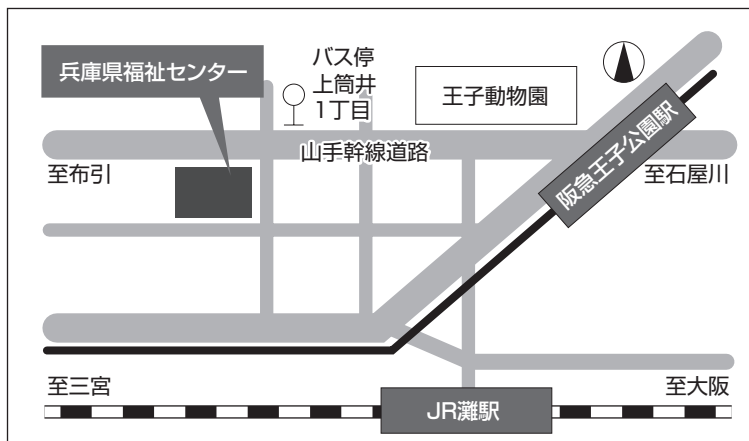
※月～金曜日の9:00～17:00の間で対応させていただきます。

ホームページアドレス <http://www.hacsw.or.jp/>

メールアドレス syadanhyogo@hacsw.or.jp

兵庫県社会福祉士会
ホームページ

ホームページへはQRコードでも
アクセスいただけます。



- 阪急王子公園駅下車歩10分
- JR灘駅下車歩10分
- 市バス90・92系統 上筒井1丁目停歩1分